

ドライスキン・ブラッシング



2013年7月

皮膚は人体最大の組織で、人間の体が1日に必要とする解毒の四分の一は皮膚を通して行っています。つまり、解毒作用に最も重要な体組織の一つと言えるでしょう。肺が第2の腎臓と呼ばれるのに対して、皮膚は第3の腎臓とも呼ばれるほど重要な役割を果たしています。

人間の循環システムは心臓がポンプの役割で血液を体全体に送り込みますが、リンパ系にはポンプが備わっていません。よって、リンパ系の流れを促進するには、運動が不可欠です。運動量に応じてリンパ系の循環はスムーズになります。

スキンプラッシングはリンパの流れを促進し、健康増進に大いに貢献します。皮膚の毛穴が角質化した細胞で塞がることなく、リンパ系が浄化された状態であれば、体の機能が効率よく働き、体内の不純物や毒素が排泄されます。

通常的环境下では、皮膚は1日に1ポンド（約450グラム）の不純物を排泄しています。もしも毛穴が角質などで塞がり、正常の解毒作用を行えなくなると、毒素を含む不純物が体内に停滞します。体内の不純物はその他の解毒作用にも悪影響を及ぼし、腎臓や肝臓への負担が増大し、疲弊させてしまう結果となります。

この50分のトリートメントは、筋肉の状態、肌の質感など体の隅々にまで効果を発揮し、血行を促進します。トリートメント後には、良好な健康状態を実感していただけるでしょう。

チバソムとは

「美しさ」と「落ち着き」を合わせ持つ、閑静な世界。タイ語で“くつろぎの隠れ家”を意味するチバソム (Chiva-Som) は、マインド、ボディ、スピリットを効果的に再調和させるための贅沢なヘルス・リゾートです。海に面したリゾート施設は、ラグジュアリーな宿泊施設を中心に、トロピカルな庭園がその周りを優雅に取り囲んでいます。

最良のウェルビーイングとバイタリティーへの専念。広範囲におよぶフィットネス、スパ、ホリスティック・ヘルスのトリートメントにより、ゲストの癒し、回復、若返り、蘇生をお手伝いします。東洋のフィロソフィーと西洋のテクノロジーを融合させ、ゲストにあわせたオーダーメイドのプログラム、トリートメントを提供しています。

世界的なベスト・デスティネーション・スパの一つとして高い評価を受けているチバソムは、バンコクから車で約3時間、ロイヤル・シティとして名高いホアヒンに位置し、タイ独自の心からのおもてなしでゲストをお迎えします。

チバソムは、様々な受賞歴に輝いています。

2010～2012年の受賞歴：「トップ5ベストスパ」(ウルトラ・トラベル100アワード2012)、「ベスト・オーバーシーズ・ヘルス&ウェルネス・プロパティ」と「トップ10ベスト・オーバーシーズ・リゾート」(ラグジュアリー・トラベル&スタイル・マガジン2012ゴールド・リスト・アワード)、「世界のベスト・デスティネーション・スパ 第二位(セカンド・ベスト・デスティネーション・スパ・イン・ザ・ワールド)」(トラベル+レジャー インド&東南アジア読者投票、インド・ベスト・アワード2012)、「トップ4デスティネーション・スパ・オブ・ザ・イヤー：アジア&オーストラリア」(ワールド・クラス・ワールド・スパ・アワード2012ビューティー・プロフェッショナル)、「トップ10ベスト・クッキング・クラス」「トップ10ベスト・キュイジーヌ」「トップ10ベスト・メディカル・スパ」(スパファインダー読者投票クリスタル・アワード2011)、「デスティネーション・スパ 第二位(ラングド・セカンド・デスティネーション・スパ)」(コンデナスト読者投票2011)、「ベスト・オーバーシーズ・ヘルス&ウェルネス・プロパティ」(ラグジュアリー・トラベル&スタイル・マガジン2011ゴールド・リスト)

チバソムは1999年以来、コンデナスト・トラベラー読者投票トラベル・アワードの「トップ5ベスト・オーバーシーズ・デスティネーション・スパ」に入賞し続けています。

チバソムは、国際最高水準で環境に配慮したリゾート運営を行っていることが評価され、グリーン・グローブ(観光産業がより持続可能な産業へと発展するための、世界的な基準を定め、認証する制度)から認定書を取得しています。リゾートでは、複数のイニシアチブと方針をまとめ、エネルギーや資源の節約、浄水処理と廃水の再利用、清水保全、ゴミの減量化、リサイクル、大気保全、環境に優しい製品の使用などを実践しています。

チバソムの詳細は <http://www.chivasom.com/home/> ご覧ください。

このプレスリリースに関するお問い合わせ、資料送付のご希望は、
チバソム・インターナショナル・ヘルスリゾート日本地区PR代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。
Tel : 03-3403-5328 / Fax : 03-3403-5329 / e-mail : info@kentosnetwork.co.jp
Web : www.kentosnetwork.co.jp / Blog : www.kentosnetwork.co.jp/blog

twitter  mitter.com/LUXE_TRAVEL

